

## 防災の日

## 各社が訓練

初動対応の手順確認

ACKグループは8月29日、最大規模の地震が発生したと想定し、グループ各社の全拠点で一斉に防災訓練を実施した。全従業員約1800人が



参加。事業継続計画（BCP）に加え、初動対応の手順を詳細に定めた「BCP初動対応編」に沿って訓練を実施した。

グループの全国約30拠点に現地災害対策本部を立ち上げ、写真、従業員の安否確認や初動対応での役割分担の明確化、事業復帰時期の判断、従業員の帰宅可否の判断、帰宅困難者への備蓄品の配布など、初動対応の一連の流れを確認した。

野崎秀則社長は「今回の訓練で一定の成果が得られた。今後は訓練の結

果から幅広く課題を洗い出し、BCPを充実させる必要がある」と述べた。